

リストNo	23-094	施設コード	04944
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	高塚駅南北自由通路		
所在(町名・番地)	中央区高塚町1936-11		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	橋上駅である、JR高塚駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。		
主な利用者	JR高塚駅利用者及び歩行者		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	730.83	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2015/2/18	
	経過年数(主要建物)	9	
用途地域		工業地域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



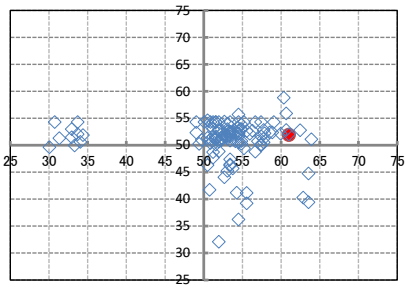
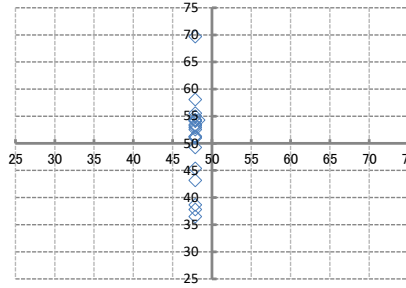
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	7,930	8,466	8,466
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	1,428	1,619	1,363
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	9,358	10,085	9,829
行政コスト(B-A)		9,358	10,085	9,829
収支前年比		92.79	102.60	102.16
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		29,790	29,790	29,790
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	634,618	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	06-012	可新図書館	地域	0.7
	13-045	小沢渡団地	地域	0.8
	15-125	可美中学校	生活	0.9
	07-033	めだか放課後児童会	生活	1.0
	03-038	入野協働センター	生活	1.0
	14-048	浜松第33分団	コミュニティ	1.0
	03-049	可美協働センター	生活	1.1
	15-045	入野小学校	生活	1.1



基本情報	リストNo	23-094	施設コード	04944	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所		
	施設名	高塚駅南北自由通路			施設	土木部中央土木整備事務所			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		橋上駅である、JR高塚駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。							
		主な業務内容	自由通路						
		主な利用者	JR高塚駅利用者及び歩行者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	鉄道利用者や駅周辺人口の減少が予測される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数			
			事業①	2023	—	—	—		
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業②			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業③			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業④			2023	—	—	—			
2022	—	—	—						
2021	—	—	—						
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成27年2月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。地域的に、大雨による浸水の危険性がある。							
	対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要となる。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	12,805	13,799	13,449	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。							

リストNo	23-095		施設コード	01900	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	中沢墓園				
所在(町名・番地)	中央区中沢町5				
利用者の圏域別分類等	小規模等		非中山間地域		
財産区分	行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
	施設	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
設置根拠(法)		墓地、埋葬等に関する法律			
条例		浜松市墓園・墓地条例			
設置目的		墓地等の施設は、非営利性・持続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。			
主な利用者		市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの			
運営形態		指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間		2023/04/01 ～			
管理者名		東海ビル管理(株)			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	34.70	土地情報	土地面積	70,994.52
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	70,994.52
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1g値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1992/1/1			
	経過年数(主要建物)	32		代表地目(現況地目)	墓地
用途地域		第二種中高層住居専用地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		24,387	4,628,086	4,652,473	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	24,387	4,628,086	4,652,473	
特記事項	使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	8,230	5,651	3,394
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	80	115	84
	収入計(A)	8,310	5,766	3,478
支出 (千円)	人件費	1,050	2,249	2,468
	物件費(委託料)	79	84	82
	維持補修費(修繕費)	988	429	2,560
	物件費(光熱水費)	416	575	477
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,533	3,337	5,587
行政コスト(B-A)		-5,777	-2,429	2,109
収支前年比		237.83	-115.17	-283.47
(参考) 指定管理料		12,185	12,220	12,193
(参考) 減価償却費		654	654	654
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,628,086	2,126	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	23-129	新川モールトイレ	地域	2.0

そ の 他 の 分 類	21-001	浜松斎場	地域	0.2
	13-008	住吉一丁目団地	地域	0.2
	01-007	計量検査所	市域	0.6
	14-034	浜松第6分団	コミュニティ	0.6
	07-010	城北第2放課後児童会	生活	0.6
	15-018	城北小学校	生活	0.6
	18-055	山下町書庫	地域	0.7
	16-014	防災学習センター	市域	0.7

施設周辺地図情報

基本情報	リストNo	23-095	施設コード	01900	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	中沢墓園			施設	市民部市民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		墓地等の施設は、非営利性・永続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。					
		主な業務内容	墓地の貸付業務				
		主な利用者	市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	現在、社会的ニーズの減少はなく、新規貸付は終了しているが、再貸付にて対応している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	墓所のニーズは変わらず継続して存在すると予測される。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況		
					のべ募集人員	参加者数	
			事業①	2023	—	—	—
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業②			2023	—	—	—	
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業③			2023	—	—	—	
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業④			2023	—	—	—	
2022	—	—	—				
2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・施設供用開始から一部の区画では70年以上経過しているため、墓参道等の設備の老朽化及び樹木等の繁茂が進んでいる。このようなことから、計画的な改善が必要である。 ・施設の周りには擁壁が設置されており、毎年の点検で指摘事項があった場合は修繕が必要である。					
	対応策	指定管理者と連絡を密に取り、計画的な改善に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	-166,484	-70,000	60,778	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分棟毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		23-096	施設コード		02426	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設				
施設名		富吉納骨堂				
所在(町名・番地)		中央区富吉町80-2				
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課			課長名	前嶋 卓志
	施設	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			課長名	夏目 健一
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		富吉町住民の納骨施設				
主な利用者		富吉町住民				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	292.36		土地情報	土地面積	312.73
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	312.73
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(15値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1				
	経過年数(主要建物)	42				
					代表地目(現況地目)	墓地
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



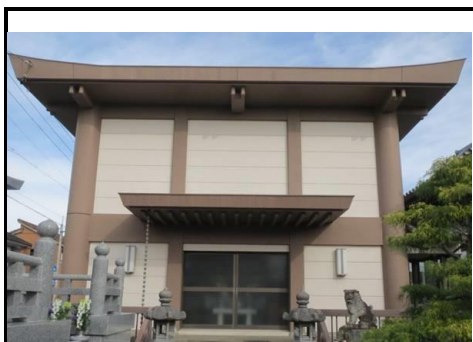
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(BーA)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,585	1,585	1,585
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	24,787	12,678	—	

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	23-129	新川モールトイレ	地域	2.0		
そ の 他 の 分 類	13-022	富吉団地改良住宅	地域	0.1		
	03-077	江東会館	コミュニティ	0.1		
	03-022	東部協働センター	生活	0.5		
	14-007	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.6		
	07-011	若竹第2放課後児童会	生活	0.8		
	14-041	浜松第14分団	コミュニティ	0.8		
	15-022	相生小学校	生活	0.8		
	06-007	東図書館	地域	0.8		
施設周辺地図情報						

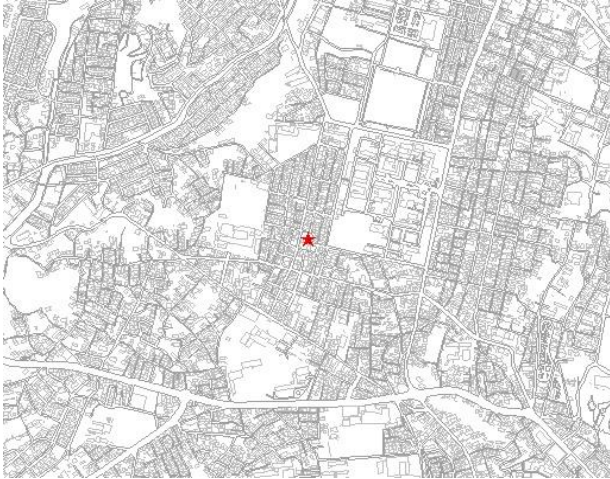
基本情報	リストNo	23-096	施設コード	02426	所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	富吉納骨堂			所管課	施設	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		富吉町住民の納骨施設								
		主な業務内容	納骨堂							
		主な利用者	富吉町住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	—							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	—								
	特記事項	管理は地元で行っている。								
	主な事業	事業①	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
							のべ募集人員	参加者数		
					2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
		事業②			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—				
			2021	—	—	—				
事業③				2023	—	—	—			
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業④				2023	—	—	—			
				2022	—	—	—			
			2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市で設置、無償貸与。								
	対応策	—								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		23-097		施設コード		02445		
利用用途別分類(施設分類)		その他施設						
施設名		布橋北地区納骨堂						
所在(町名・番地)		中央区文丘町						
利用者の圏域別分類等		小規模等			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課			課長名	前嶋 卓志		
	施設	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			課長名	夏目 健一		
設置根拠(法)		—						
条例		—						
設置目的		布橋北地区住民の納骨施設						
主な利用者		布橋北地区住民						
運営形態		施設包括管理委託						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	182.58		土地情報	土地面積	0.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00		
	地上階数(主要建物)	2				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—						
	耐震工事(主要建物)	-						
	建築年月日(主要建物)	1978/2/1						
	経過年数(主要建物)	46			代表地目(現況地目)			
用途地域		第一種中高層住居専用地域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(BーA)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		975	975	975
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	3,901	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	03-081	文丘集会所	コミュニティ		0.0	
	03-078	城北会館	コミュニティ		0.1	
	08-007	西保育園	生活		0.2	
	15-108	北部中学校	生活		0.4	
	14-031	浜松第3分団	コミュニティ		0.5	
	04-016	犀ヶ崖資料館	地域		0.6	
	15-006	追分小学校	生活		0.6	
	13-017	和合(馬生)団地	地域		0.7	
施設周辺地図情報						
						

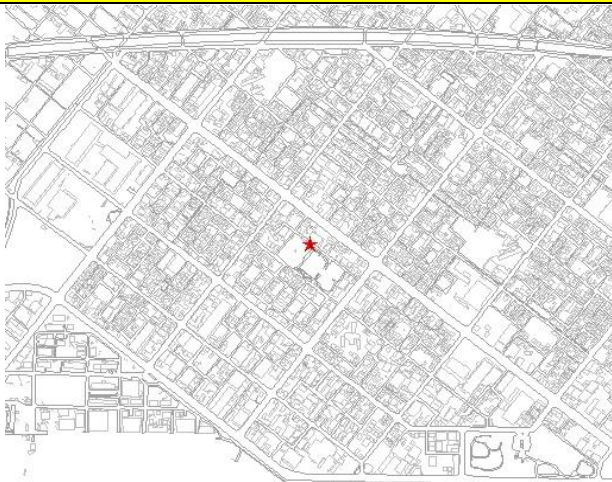
基本情報	リストNo	23-097	施設コード	02445	所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	布橋北地区納骨堂			所管課	施設	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		布橋北地区住民の納骨施設								
		主な業務内容	納骨堂							
		主な利用者	布橋北地区住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	—							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	—								
	特記事項	管理は地元で行っている。								
	主な事業	事業①	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
							のべ募集人員	参加者数		
					2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
		事業②			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—				
			2021	—	—	—				
事業③				2023	—	—	—			
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業④				2023	—	—	—			
				2022	—	—	—			
			2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市で設置、無償貸与。								
	対応策	—								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。								

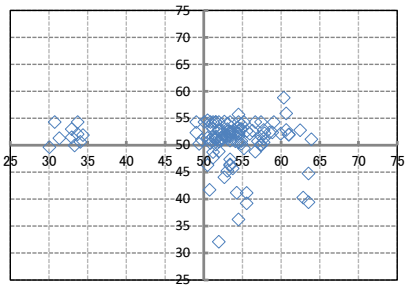
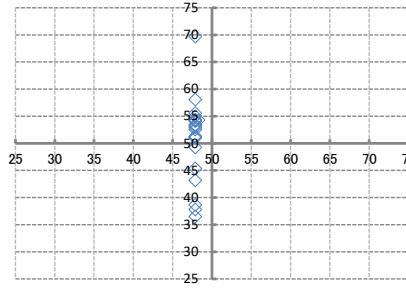
リストNo		23-099	施設コード	00335	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		中央区応急給水施設(中)			
所在(町名・番地)		中央区高丘西二丁目132-4			
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	危機管理監危機管理課		課長名	小林 正人
	施設	中央区・区振興課		課長名	前野 隆典
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		大規模地震発生時に必要な水を供給する。			
主な利用者		地元住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物 情報	総延床面積	7.92	土 地 情 報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1994/1/1			
	経過年数(主要建物)	30			
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	182	0	0
	維持補修費(修繕費)	88	0	0
	物件費(光熱水費)	338	0	0
	物件費(借地料)	41	41	41
	支出計(B)	649	41	41
行政コスト(B－A)		649	41	41
収支前年比		1582.93	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		17	17	17
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情 報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
0		56	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	03-071	瑞穂会館	コミュニティ	0.1		
	01-029	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.1		
	03-076	高丘北会館	コミュニティ	0.5		
	15-019	瑞穂小学校	生活	0.5		
	07-017	みずほ放課後児童会	生活	0.5		
	13-021	高丘団地再開発住宅	地域	0.6		
	13-004	高丘団地	地域	0.6		
	15-102	開成中学校	生活	0.7		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-099	施設コード	00335	所管課	本庁	危機管理監危機管理課		
	施設名	中央区応急給水施設(中)			所管課	施設	中央区・区振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。							
		主な業務内容	災害時用の水の確保						
		主な利用者	地元住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識が高まっている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	南海トラフ大地震の発生が想定される							
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
			事業①	—	2023	—	—	—	
—				2022	—	—	—		
—				2021	—	—	—		
事業②			—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業③			—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業④			—	2023	—	—	—		
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設後、年月のたった施設については、経年劣化で大規模修繕が必要となる。							
	対応策	計画的に修繕及び改築を行なっていく、定期的な点検を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	81,944	5,177	5,177	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価				(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸) 				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸) 				
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	有事の際に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		23-100	施設コード		00336		
利用用途別分類(施設分類)		その他施設					
施設名		東地域応急給水施設					
所在(町名・番地)		中央区天王町1278-1					
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域			
財産区分		行政財産	公用財産		その他施設		
所管課	本庁	危機管理監危機管理課			課長名	小林 正人	
	施設	中央区・東行政センター			課長名	富部 哲也	
設置根拠(法)		—					
条例		—					
設置目的		大規模地震発生時に必要な水を供給する。					
主な利用者		地元住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物 情報	総延床面積	15.44		土 地 情 報	土地面積		170.83
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造					
	地上階数(主要建物)	1			うち所有面積		170.83
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			うち借地面積		0.00
	耐震工事(主要建物)	—					
	建築年月日(主要建物)	1994/1/1					
	経過年数(主要建物)	30			代表地目(現況地目)		宅地
	用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費 (千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,035	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	206	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,241	0	0
行政コスト(B-A)		1,241	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8	19	22
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	8,321	7	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	26-040	天王雨水ポンプ場	—		0.2	
	07-078	よしん第4・第5放課後児童会	生活		0.3	
	15-035	与進小学校	生活		0.4	
	07-023	よしん第3放課後児童会	生活		0.4	
	07-028	よしん第1・第2放課後児童会	生活		0.4	
	08-030	与進幼稚園	生活		0.4	
	15-115	与進中学校	生活		0.7	
	26-039	市野雨水ポンプ場	—		0.8	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-100	施設コード	00336	所管課	本庁	危機管理監危機管理課
	施設名	東地域応急給水施設			施設	中央区・東行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。					
		主な業務内容	防災業務				
		主な利用者	地元住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	大規模地震の発生が心配される中必要性は増している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模地震の発生が心配される中必要性は増している。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設後、年月のたった施設については、経年劣化で大規模修繕が必要となる。					
	対応策	定期的な点検を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	80,376	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
		利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。					
個別方針	1資産の見直し		—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	有事の際に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	23-101	施設コード	03024
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	中央区プレジャーボート係留所		
所在(町名・番地)	中央区雄踏町宇布見9586-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う		
主な利用者	浜名湖総合環境財団		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	92.16	土地情報
	構造(主要建物)	アルミサンドイッチパネル造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2011/5/13	
	経過年数(主要建物)	12	
用途地域		市街化調整区域	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)
	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



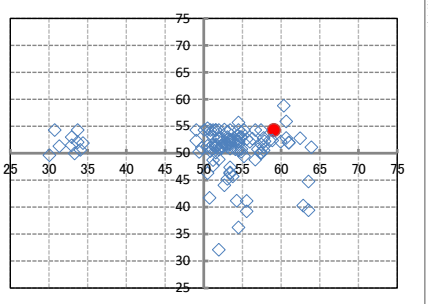
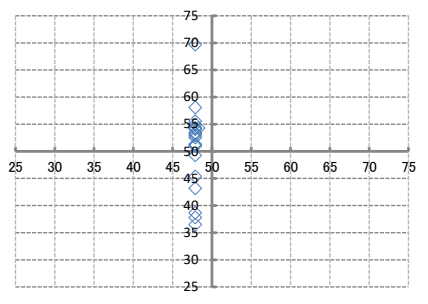
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,144	2,144	2,144
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	807	19,942	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
同分類	No	施設名	圏域種別
	23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域
その他の分類	18-005	旧雄踏総合事務所別館	地域
	16-004	外国人学習支援センター	市域
	05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等
	15-122	雄踏中学校	生活
	10-005	ふれあい交流センター湖南	地域
	04-036	重要文化財中村家住宅	文化財
	13-038	領家団地	地域
	06-009	雄踏図書館	地域



基本情報	リストNo	23-101	施設コード	03024	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
	施設名	中央区プレジャーボート係留所			施設	土木部中央土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	佐浜町中西プレジャーボート繋留所					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う					
		主な業務内容	公共繋留施設の管理運営				
		主な利用者	浜名湖総合環境財団				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 財団にて平成25年から新規艇の募集を行っている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 浜名湖周辺での海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在のところ、特に大きな問題はないが潮風に当たりやすい場所であることから経年劣化が早く進むことが懸念される。					
	対応策	メンテナンス等で早めの補修を行なっていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	○	使用主体が市でないことから、協議を行う必要があるのではないか	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。								

リストNo		23-103	施設コード	01017	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		三方原墓園			
所在(町名・番地)		中央区根洗町784			
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設
所管課	本庁	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
	施設	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
設置根拠(法)		墓地、埋葬等に関する法律			
条例		浜松市墓園・墓地条例 浜松市納骨堂条例			
設置目的		墓地等の施設は、非営利性・永続性が担保されるべき施設である。 このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。			
主な利用者		市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの			
運営形態		指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間		2023/04/01 ～			
管理者名		東海ビル管理(株)			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	708.60	土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート一部鉄骨造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2007/3/27			
	経過年数(主要建物)	17			
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		355,922	792,605	1,148,527	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	212,315	792,605	1,004,920	
	一般財源	143,607	—	143,607	
特記事項	使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	76,249	78,458	76,588
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	226	192	180
	収入計(A)	76,475	78,650	76,768
支出(千円)	人件費	25,601	25,962	25,730
	物件費(委託料)	1,997	1,997	1,881
	維持補修費(修繕費)	2,179	4,565	764
	物件費(光熱水費)	2,566	3,063	2,507
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32,343	35,587	30,882
行政コスト(B-A)		-44,132	-43,063	-45,886
収支前年比		102.48	93.85	138.63
(参考)指定管理料		27,876	27,956	27,893
(参考)減価償却費		8,130	8,130	8,130
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	124,329	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	水施設改修工事	2,940			
	2009	正面トイレ改築工事	10,485			
	2008	西側トイレ整備工事	7,665			
	2006	建設工事(建築工事)	140,471			
	2006	建設工事(電気設備工事)	5,985			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	11-007	根洗学園	市域	0.6
	08-059	高台幼稚園	生活	1.5
	14-064	浜松第29分団	コミュニティ	1.6
	08-001	花川保育園	生活	1.6
	13-051	湖東北団地	地域	1.6
	15-131	三方原中学校	生活	1.7
	03-050	三方原協働センター	生活	1.7
	08-057	豊岡幼稚園	生活	1.7



基本情報	リストNo	23-103	施設コード	01017	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	三方原墓園			施設	市民部市民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		墓地等の施設は、非営利性・持続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。					
		主な業務内容	墓地の貸付業務				
		主な利用者	市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	現在、社会的ニーズの減少はなく、墓所は再貸付、納骨堂は随時受付により対応している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	墓所のニーズは変わらず継続して存在し、納骨堂のニーズは増加が予測される。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況		
					のべ募集人員	参加者数	
			事業①	2023	—	—	—
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業②			2023	—	—	—	
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業③			2023	—	—	—	
2022			—	—	—		
2021			—	—	—		
事業④			2023	—	—	—	
2022	—	—	—				
2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・施設供用開始から一部の区画では45年以上経過しているため、墓参道等の設備の老朽化及び樹木等の繁茂が進んでいる。このようなことから、計画的な改善が必要である。					
		・納骨堂の利用増加に対して需要に応える必要がある。					
	対応策	・指定管理者と連絡を密に取り、計画的な改善に努める。					
		・納骨堂の増設を検討。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-62,281	-60,772	-64,756	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努める。							

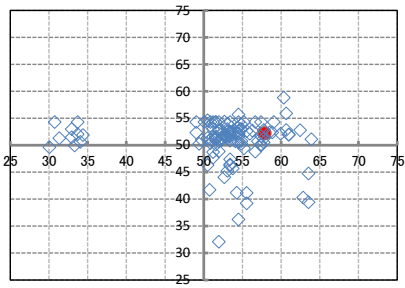
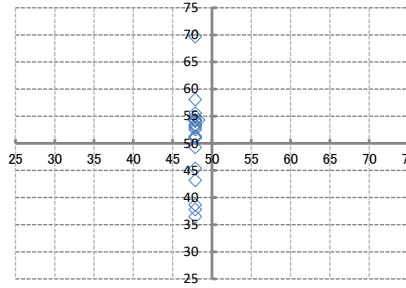
リストNo		23-104	施設コード		03026	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設				
施設名		浜名区プレジャーボート係留所				
所在(町名・番地)		浜名区細江町気賀2835-2				
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		不法放置船の対策を目的に設置された当該施設の維持・管理を行う。				
主な利用者		浜名湖総合環境財団				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	5.72		土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	アルミ造			うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	2004/4/14				
	経過年数(主要建物)	20			うち借地面積	0.00
				代表地目(現況地目)		
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	0	0
	収入計（A）	3	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	20	0	0
	物件費（借地料）	58	0	0
	支出計（B）	78	0	0
行政コスト（B－A）		75	0	0
収支前年比		—	—	—
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		46	46	46
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	306	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	15-058	伊目小学校	生活		0.3	
	07-048	伊目放課後児童会	生活		0.3	
	08-047	伊目幼稚園	生活		0.4	
	26-017	細江浄化センター	—		0.7	
	26-021	山後雨水ポンプ場	—		1.3	
	24-038	三和第2排水機場	—		1.5	
	24-039	沖通り排水機場	—		1.5	
	04-023	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域		1.8	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-104	施設コード	03026	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所		
	施設名	浜名区プレジャーボート係留所			施設	土木部浜名土木整備事務所			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		不法放置船の対策を目的に設置された当該施設の維持・管理を行う。							
		主な業務内容	公共繋留施設の管理運営						
		主な利用者	浜名湖総合環境財団						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	財団で平成25年から新規艇の募集を行っている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、塩害による劣化が急速に進行すると推察する							
	対応策	メンテナンス等をしっかりと行っていく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	○	使用主体が市ではないことから、協議を行う必要がある。			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	13,112	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。								

リストNo	23-106	施設コード	00091
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	夢ワークたちばな		
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町三ヶ日804-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課	課長名 榊原 克人
	施設	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課	課長名 北村 聡
設置根拠(法)	障害者総合支援法		
条例	—		
設置目的	就労することが困難な知的障がい者に対する必要な作業、生活援助を行い、社会的自立を図ることを目的とする。		
主な利用者	就労することが困難な知的障がい者等		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	188.53	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1986/1/31	
	経過年数(主要建物)	38	
用途地域		第一種住居地域	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)
	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



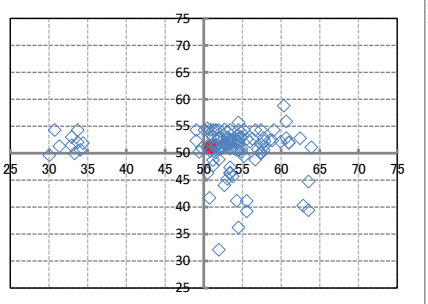
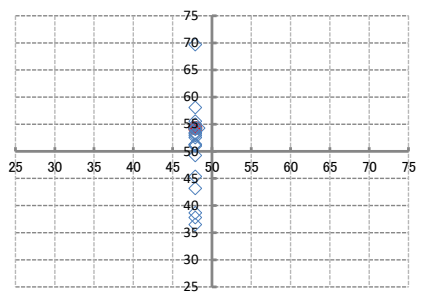
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	131	125	119
	収入計(A)	131	125	119
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-131	-125	-119
収支前年比		104.80	105.04	105.31
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		46	153	153
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	20	20	20
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	25,286	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	08-020	三ヶ日保育園	生活	0.0
	13-057	大苗代団地	地域	0.3
	15-068	三ヶ日西小学校	生活	0.4
	14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.5
	13-055	小深田団地	地域	0.5
	03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.5
	18-006	三ヶ日資材倉庫	地域	0.6
	21-003	三ヶ日斎場	地域	0.6



基本情報	リストNo	23-106	施設コード	00091	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課		
	施設名	夢ワークたちばな			所管課	施設	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	障がいのあるひとのライフステージに応じた支援の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		就労することが困難な知的障がい者に対する必要な作業、生活援助を行い、社会的自立を図ることを目的とする。							
		主な業務内容	障害福祉サービス(就労継続支援B型)の提供						
		主な利用者	就労することが困難な知的障がい者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が見込まれ、ニーズ的には増加する可能性がある。						
	特記事項		障害福祉サービスの利用を希望する人が増加している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数			
			事業①	2023	—	—	—		
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業②			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業③			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業④			2023	—	—	—			
2022	—	—	—						
2021	—	—	—						
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後30年が経過するため施設の老朽化が進んでいる。今後、大規模な修繕が必要になる。							
	対応策	土地を含めた施設の譲渡について検討を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	○	—	土地を含めた施設の譲渡を検討			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-695	-663	-631	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	-6,550	-6,250	-5,950
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	管理主体変更済							

リストNo		23-107	施設コード		01421	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設				
施設名		細江あすなろ作業所				
所在(町名・番地)		浜名区細江町中川4436-2				
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域		
財産区分		普通財産	普通財産		その他	
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課			課長名	榊原 克人
	施設	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課			課長名	北村 聡
設置根拠(法)		障害者総合支援法				
条例		—				
設置目的		障害を持った人たちが、共に働くことによって社会性を身につけ、地域社会の一員として生活が送れるよう、支援することを目的とする。				
主な利用者		知的障がい者等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	209.74	土地情報	土地面積	499.63	
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	499.63	
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00	
	建築年月日(主要建物)	1989/3/15				
	経過年数(主要建物)	35				
用途地域		工業地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



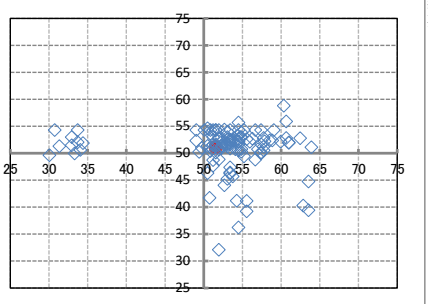
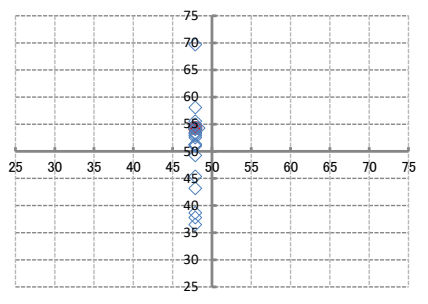
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	175	166	158
	収入計(A)	175	166	158
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-175	-166	-158
収支前年比		105.42	105.06	104.64
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	20	20	20
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13,648	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	24-035	三和第1排水機場	—	0.1
	14-019	北消防署	地域	0.4
	24-034	広岡排水機場	—	0.6
	13-056	小野団地	地域	0.8
	05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.9
	05-017	細江総合体育センター体育館	地域	1.0
	15-067	気賀小学校	生活	1.0
	24-033	刑部排水機場	—	1.0



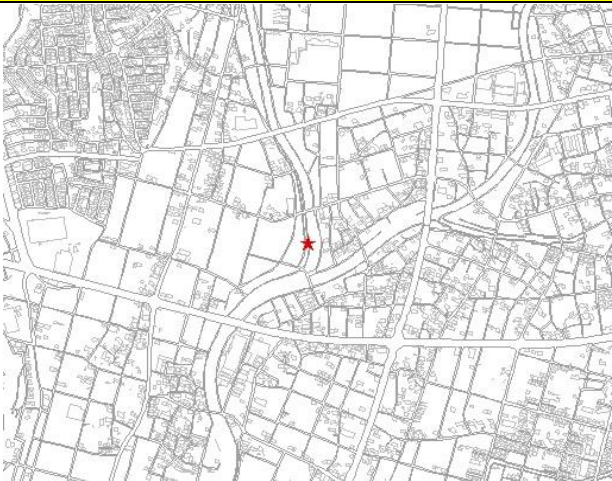
基本情報	リストNo	23-107	施設コード	01421	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課		
	施設名	細江あすなろ作業所			所管課	施設	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		障害を持った人たちが、共に働くことによって社会性を身につけ、地域社会の一員として生活が送れるよう、支援することを目的とする。							
		主な業務内容	障害福祉サービス(生活介護)の提供						
		主な利用者	知的障がい者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は安定している						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の利用者が見込まれ、ニーズ的には増加する可能性がある							
	特記事項	障害福祉サービスの利用を希望する人が増加している							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数			
			事業①	2023	—	—	—		
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業②			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業③			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
2021			—	—	—				
事業④			2023	—	—	—			
2022	—	—	—						
2021	—	—	—						
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後30年が経過するため施設の老朽化が進んでいる。今後、大規模な修繕が必要になる。							
	対応策	土地を含めた施設の譲渡について検討を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	○	—	土地を含めた施設の譲渡を検討			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	-834	-791	-753	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	-8,750	-8,300	-7,900	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	管理主体変更済								

リストNo		23-108	施設コード	00715	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		御陣屋川内野緑地修景施設			
所在(町名・番地)		浜名区内野1461-1			
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所		課長名	野末 昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所		課長名	野末 昇
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		緑地修景施設を適正に維持管理することによって、地域住民へ快適な空間を提供する。			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	19.36	土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造			
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2002/1/1			
	経過年数(主要建物)	22		代表地目(現況地目)	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	26	26	25
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	26	26	25
行政コスト(B-A)		26	26	25
収支前年比		100.00	104.00	104.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		39	39	39
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	368	—	

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	24-044	内野排水機場	—		0.1	
	24-007	半田揚水機場	—		0.3	
	08-067	内野幼稚園	生活		0.5	
	07-059	ラッコクラブ	生活		0.7	
	15-079	内野小学校	生活		0.7	
	14-084	浜名分団内野	コミュニティ		0.7	
	14-046	浜松第34分団	コミュニティ		1.0	
	03-035	積志協働センター	生活		1.0	
施設周辺地図情報						
						

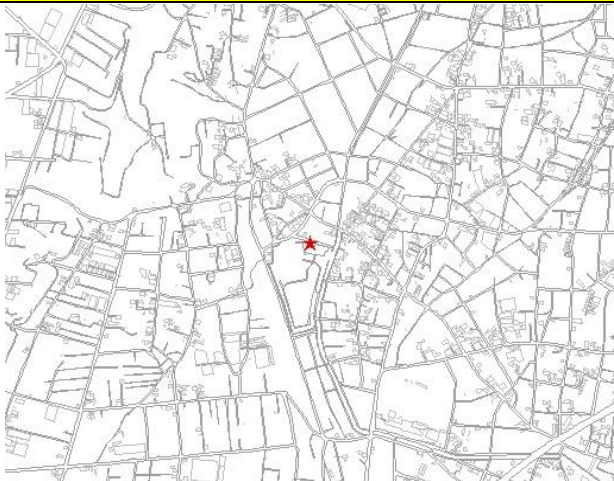
基本情報	リストNo	23-108	施設コード	00715	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所		
	施設名	御陣屋川内野緑地修景施設			所管課	施設	土木部浜名土木整備事務所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	快適な道路・川づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		緑地修景施設を適正に維持管理することによって、地域住民へ快適な空間を提供する。							
		主な業務内容	修景施設において、広場の除草及びトイレ・水飲場を清潔に保つための定期清掃を実施している。						
		主な利用者	地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	自治会主催の地域イベントが盛んであり、施設継続が望ましい。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後22年が経過し、施設の老朽化が進行しているため、計画的な修繕が必要である。							
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な更新を実施する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	1,343	1,343	1,291	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-109		施設コード	02877		
利利用途別分類(施設分類)	その他施設					
施設名	梶池雨水貯留池					
所在(町名・番地)	浜名区宮口4664					
利用者の圏域別分類等	小規模等			非中山間地域		
財産区分	行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所		課長名	野末 昇	
	施設	土木部浜名土木整備事務所		課長名	野末 昇	
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		準用河川五反田川の洪水を調整して下流地域の治水安全度向上を図ることによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		地域住民				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	24.48		土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造			うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1997/3/21				
	経過年数(主要建物)	27			うち借地面積	0.00
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	106	96	96
	維持補修費（修繕費）	4,961	6,344	4,455
	物件費（光熱水費）	68	80	72
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	5,135	6,520	4,623
行政コスト（B－A）		5,135	6,520	4,623
収支前年比		78.76	141.03	227.51
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		422	422	422
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,394	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	13-069	法師軒団地	地域		1.3	
	17-009	万葉の森公園	地域		1.4	
	03-056	鹿玉協働センター	生活		1.4	
	08-062	宮口幼稚園	生活		1.5	
	14-091	鹿玉分団宮口	コミュニティ		1.5	
	15-076	新原小学校	生活		1.7	
	07-060	新原スマイルクラブ	生活		1.7	
	05-007	平ロスポーツ施設	市域		1.8	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-109	施設コード	02877	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	梶池雨水貯留池			施設	土木部浜名土木整備事務所				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		準用河川五反田川の洪水を調整して下流域の治水安全度向上を図ることによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。								
		主な業務内容	大雨時には、河川内の雨水の一部を貯留池に誘導し洪水調整を担っている。							
		主な利用者	地域住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 近年の台風の強大化や局地的な集中豪雨等の増加により社会的ニーズは高まっている。								
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測 台風のよる大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となる。								
		特記事項 緊急時に備え施設の維持管理を継続する必要がある。								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②	—				2023	—	—	—
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後、台風などの大雨や集中豪雨の増加、土地利用の変化等により浸水被害が予想される。また、施設老朽化(護岸等)が進行しているため、計画的な修繕が必要である。								
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な修繕を実施する。財政面では、更新時期の集中を回避するように平準化を図る。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

項目				2023	2022	2021	項目				2023	2022	2021
参考指標	行政コスト/面積(円)			209,763	266,340	188,848	1人当たりのコスト(円)			—	—	—	
	施設利用率(%)			—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)			—	—	—	
	1日当たり利用者(人)			—	—	—	1定員当たりのコスト(円)			—	—	—	
	図書貸出率(%)			—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)			—	—	—	
	入居率(%)			—	—	—	1戸当たりのコスト(円)			—	—	—	

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)						供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
縦軸 利用状況、 前年収支比等 による評価												
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)						利用状況等による評価(横軸)					
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。												

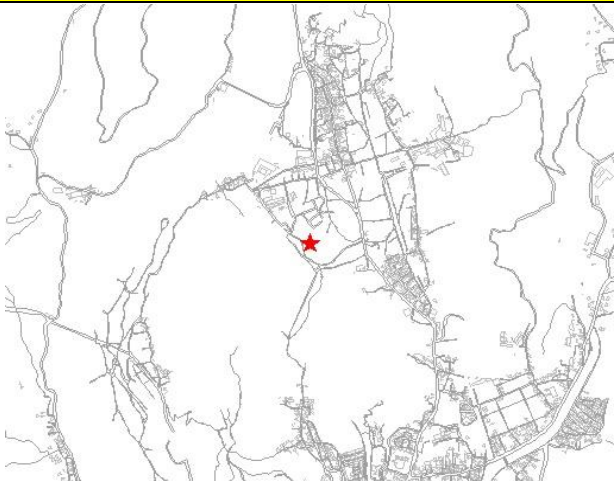
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。									
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。									

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	当面適切な維持管理に努める。						

リストNo		23-110	施設コード		04175
利利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		船明墓地			
所在(町名・番地)		天竜区船明3034-4			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
	施設	市民部市民生活課		課長名	大城 秀寛
設置根拠(法)		墓地、埋葬等に関する法律			
条例		浜松市墓園・墓地条例			
設置目的		墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する施設とする。			
主な利用者		墓地の貸付を希望する者			
運営形態		指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間		2023/04/01 ～			
管理者名		東海ビル管理(株)			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	188.52	土地情報	土地面積	48,070.58
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	48,070.58
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1g値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2013/12/10			
	経過年数(主要建物)	10		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)		宅地	
用途地域		第一種中高層住居専用地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		59,194	1,157,522	1,216,716	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	59,194	1,157,522	1,216,716	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。				

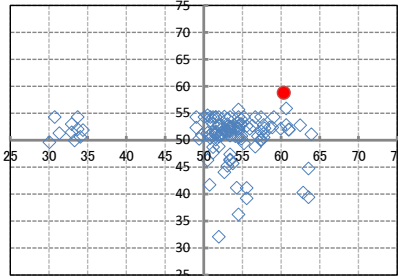
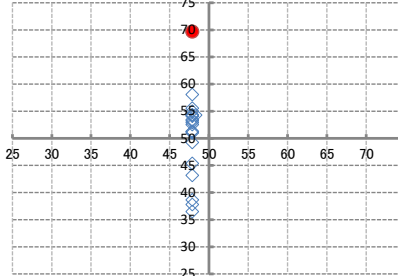


項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	27,447	31,441	31,500
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	94	105	41
	収入計（A）	27,541	31,546	31,541
支出（千円）	人件費	5,655	6,442	6,243
	物件費（委託料）	220	220	220
	維持補修費（修繕費）	60	559	13
	物件費（光熱水費）	484	526	474
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	6,419	7,747	6,950
行政コスト（B－A）		-21,122	-23,799	-24,591
収支前年比		88.75	96.78	71.64
（参考）指定管理料		3,459	3,469	3,461
（参考）減価償却費		2,331	2,331	2,331
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	776,381	33,829	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	管理事務所新築工事	18,362			
	2012	便所新築工事	13,816			
	2011	便所新築工事	13,374			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-100	天竜第5分団船明上	コミュニティ	0.2		
	05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	0.5		
	16-012	天竜学校給食センター	地域	0.6		
	04-025	内山真龍資料館	地域	0.8		
	14-099	天竜第5分団船明下	コミュニティ	0.9		
	15-097	光明小学校	生活	1.1		
	13-083	大谷団地	地域	1.1		
	15-141	光が丘中学校	生活	1.2		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-110	施設コード	04175	所管課	本庁	市民部市民生活課			
	施設名	船明墓地			施設	市民部市民生活課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する施設とする。								
		主な業務内容	墓地の貸付業務							
		主な利用者	墓地の貸付を希望する者							
		設置目的の継続性・妥当性								
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	社会的ニーズは、当初見込んでいた貸付数に達していないことから減少傾向にある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	事業系墓地が増えたため、当初見込んでいたほどのニーズは見込めないと予測される。							
		特記事項	平成28年4月より利用者の範囲を拡大した。							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	三方原墓園の納骨堂利用増や事業系墓地の開設等により、当初見込んでいた貸付数に達していない。								
	対応策	設立当初は墓所利用の対象者を本市に住所を有する者及び焼骨を所有している者としていたが、平成28年4月より本市以外に住所を有する者及び焼骨を所有していない者も利用できるよう範囲を拡大した。また様々な媒体を利用し周知を図ることや未整備地区(4期、5期)について墓地以外の利用方法も検討していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。									

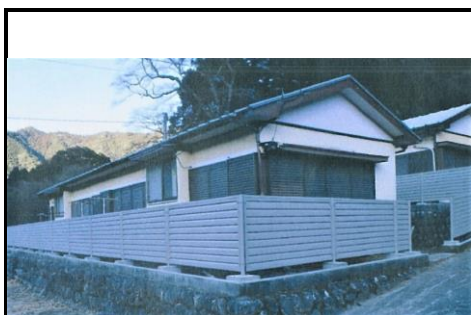
参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-112,041	-126,241	-130,442	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
(縦軸) 利用状況、前年収支比率等による評価		(縦軸) 前年収支比率、市負担額(1㎡あたり等)による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)		利用状況等による評価(横軸)	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			

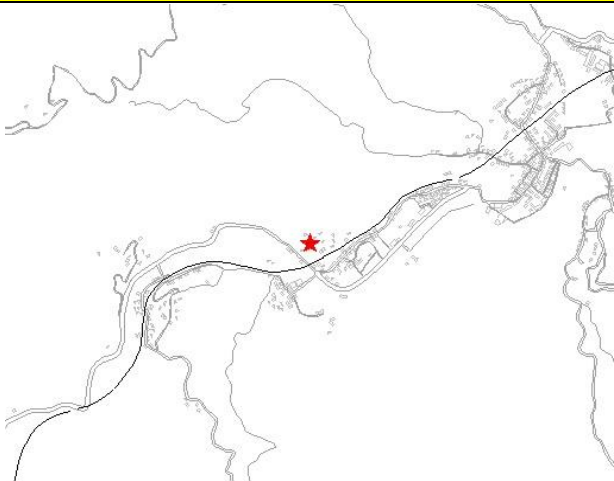
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。					
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。					

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	当面適切な維持管理に努める。						

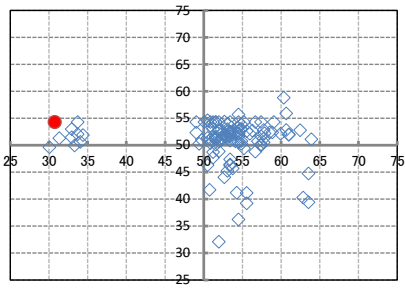
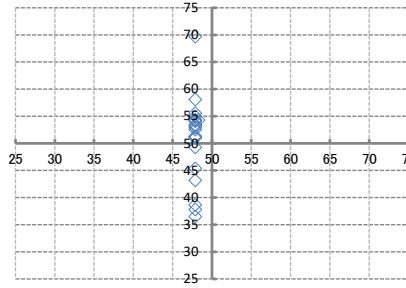
リストNo	23-111	施設コード	03191		
利用用途別分類（施設分類）	その他施設				
施設名	上市場田舎ぐらし推進住宅				
所在（町名・番地）	天竜区佐久間町浦川2551-1				
利用者の圏域別分類等	小規模等		中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他		
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課	課長名	嶋津 裕亮	
	施設	市民部市民協働・地域政策課	課長名	嶋津 裕亮	
設置根拠（法）	—				
条例	—				
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。				
主な利用者	田舎暮らしを希望する者				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	82.81	土地情報	土地面積	341.03
	構造（主要建物）	木造		うち所有面積	341.03
	地上階数（主要建物）	1			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	—			
	耐震工事（主要建物）	-			
	建築年月日（主要建物）	1970/3/1			
	経過年数（主要建物）	54		うち借地面積	0.00
		代表地目（現況地目）	宅地		
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計		
設置事業費	2,690	—	2,690		
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	2,690	—	2,690	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
	行政コスト(B-A)	0	0	0
収支前年比		—	—	0.00
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	1
	全戸数	2	2	2
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,580	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	05-031	佐久間瞑想館	地域		0.5	
	26-027	上市場農業集落排水処理施設	—		0.6	
	25-018	旧浦川簡易水道	—		0.7	
	08-075	浦川幼稚園	生活		0.9	
	03-066	浦川ふれあいセンター	生活		1.0	
	13-078	浦川団地	地域		1.1	
	14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ		1.3	
	22-012	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活		1.3	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-111	施設コード	03191	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課		
	施設名	上市場田舎暮らし推進住宅			所管課	施設	市民部市民協働・地域政策課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		移住希望者は増加傾向であり、安価で短期間のお試し田舎暮らしのニーズが増加する。					
		特記事項		—					
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		田舎暮らしお試し住宅事業	2023	—	のべ募集人員	参加者数			
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
			2020	—	—	—			
事業②		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
	2021		—	—	—				
事業④	—	2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
		2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物の老朽化が進んでいる。							
		適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。							
	対応策	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	0.0	0.0	50.0	1戸当たりのコスト(円)	—	—	0	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	代替サービス	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	移住推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。								

リストNo		23-112	施設コード	04063	
利用用途別分類（施設分類）		その他施設			
施設名		若身田舎ぐらし推進住宅			
所在（町名・番地）		天竜区春野町堀之内1005-5			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課		課長名	嶋津 裕亮
	施設	市民部市民協働・地域政策課		課長名	嶋津 裕亮
設置根拠（法）		—			
条例		—			
設置目的		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。			
主な利用者		田舎暮らしを希望する者			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	101.02	土地情報	土地面積	437.00
	構造（主要建物）	木造		うち所有面積	437.00
	地上階数（主要建物）	1			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新			
	耐震工事（主要建物）	—			
	建築年月日（主要建物）	1986/10/31			
	経過年数（主要建物）	37		うち借地面積	0.00
		代表地目（現況地目）		宅地	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		14,930	—	14,930	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	14,930	—	14,930	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	3,169	2,100	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	3,169	2,100	0
行政コスト(B-A)		3,169	2,100	0
収支前年比		150.90	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	1
	全戸数	1	2	1
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,025	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	02-015	犬居地区教職員住宅	地域		0.0	
	18-059	旧南中学校(春野)	地域		0.1	
	13-073	若身団地	地域		0.2	
	15-091	犬居小学校	生活		0.2	
	08-078	犬居幼稚園	生活		0.3	
	14-121	春野第1分団犬居	コミュニティ		0.5	
	25-028	旧若身簡易水道	—		0.8	
	03-020	春野ふれあい公園集会所	地域		0.8	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-112	施設コード	04063	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課		
	施設名	若身田舎ぐらし推進住宅			施設	市民部市民協働・地域政策課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	移住希望者は増加傾向であり、安価で短期間のお試し田舎暮らしのニーズが増加する。							
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	田舎暮らしお試し住宅事業	2023	3,169	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	2022		—	—	—				
	2021		—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物設備の老朽化が進んでいる。							
	対応策	水回りや居室床等の改修工事を行い、移住希望者が利用しやすい環境を整備した。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民生導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。								

項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積(円)	31,370	20,788	0
施設利用率(%)	—	—	—
1日当たり利用者(人)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—
入居率(%)	0.0	0.0	100.0

項目	2023	2022	2021
1人当たりのコスト(円)	—	—	—
1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
1戸当たりのコスト(円)	—	—	0

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考	利用者の圏域毎の方向性
公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用用途別分類毎の方向性

休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。

これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。
今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。

個別方針	1資産の見直し	代替サービス	2民活導入	(1)維持管理	(2)改修・更新時	(3)その他
		—	—	—	—	—

移行推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。

リストNo		23-113	施設コード	04185	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		熊田舎ぐらし推進住宅			
所在(町名・番地)		天竜区熊2068-2			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課		課長名	嶋津 裕亮
	施設	市民部市民協働・地域政策課		課長名	嶋津 裕亮
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。			
主な利用者		田舎暮らしを希望する者			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	473.26	土地情報	土地面積	592.25
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	592.25
	地上階数(主要建物)	3			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1986/4/1			
	経過年数(主要建物)	38		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		50,215	—	50,215	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	50,215	—	50,215	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	212	211	204
	維持補修費(修繕費)	208	464	219
	物件費(光熱水費)	107	115	78
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	527	790	501
行政コスト(B-A)		527	790	501
収支前年比		66.71	157.68	108.44
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,613	1,613	1,613
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	2	2	1
	全戸数	2	2	2
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,651	13,637	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-120	天竜第11分団熊	コミュニティ	0.0
	25-023	旧熊市場簡易水道	—	0.1
	03-059	熊ふれあいセンター	生活	0.3
	10-021	くまデイサービスセンター	地域	0.4
	15-090	熊小学校	生活	0.4
	04-050	黒滝あずまや	小規模等	1.6



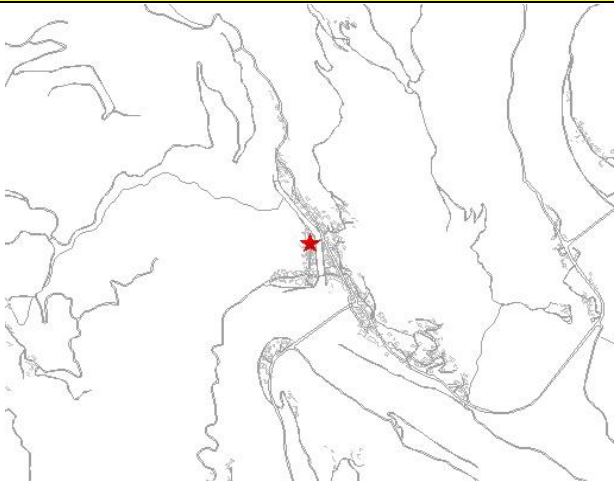
基本情報	リストNo	23-113	施設コード	04185	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課		
	施設名	熊田舎ぐらし推進住宅			施設	市民部市民協働・地域政策課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	—						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	移住希望者は増加傾向であり、安価で短期間のお試し田舎暮らしのニーズが増加する。						
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	田舎暮らしお試し住宅事業		2023	520	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
		事業②	施設を活用した地域振興事業		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物設備の老朽化が進んでいる。							
	対応策	適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民生導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。								

項目				2023	2022	2021	項目				2023	2022	2021
参考指標	行政コスト/面積(円)			1,114	1,669	1,059	1人当たりのコスト(円)			—	—	—	
	施設利用率(%)			—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)			—	—	—	
	1日当たり利用者(人)			—	—	—	1定員当たりのコスト(円)			—	—	—	
	図書貸出率(%)			—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)			—	—	—	
	入居率(%)			100.0	100.0	50.0	1戸当たりのコスト(円)			263,500	395,000	501,000	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)						供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)							
縦軸 利用状況、前年収支比率等による評価													
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)						利用状況等による評価(横軸)						
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。													
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性												
	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。												
	利用用途別分類毎の方向性												
	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。												
個別方針	1資産の見直し		代替サービス		—	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入		(1)維持管理		—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—				
	移行推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。												

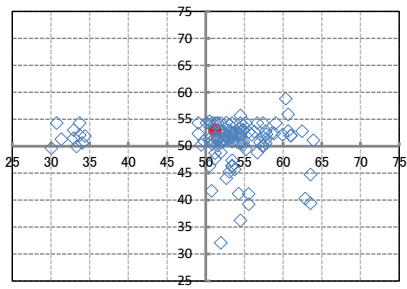
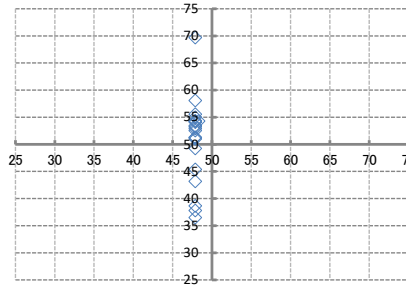
リストNo		23-114	施設コード	01063	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		横山バス車庫			
所在(町名・番地)		天竜区横山町737-8			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	都市整備部交通政策課		課長名	竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課		課長名	佐々木 豊
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。			
主な利用者		運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	94.12	土地情報	土地面積	1,091.58
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	1,091.58
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1987/5/1			
	経過年数(主要建物)	36		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:し尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	25	27	25
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	25	27	25
行政コスト(B-A)		25	27	25
収支前年比		92.59	108.00	100.00
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	12,613	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-110	天竜第7分団市場	コミュニティ	0.0		
	03-063	竜川ふれあいセンター	生活	0.1		
	25-019	旧横山町簡易水道	—	0.2		
	08-083	竜川幼稚園	生活	0.2		
	15-086	横山小学校	生活	0.2		
	18-011	竜川書庫	地域	0.6		
	14-106	天竜第7分団東	コミュニティ	0.6		
	14-109	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.8		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-114	施設コード	01063	所管課	本庁	都市整備部交通政策課			
	施設名	横山バス車庫			施設	天竜区・まちづくり推進課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。								
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ							
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			利用者の減少が予想される					
	特記事項			バス路線を維持するために必要な施設						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①					2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②					2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業③						2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④						2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。								
	対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	266	287	266	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。								

リストNo		23-115	施設コード	02515	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		天竜湖畔の森トイレ			
所在(町名・番地)		天竜区月917-1			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産		山林(行政財産)	
所管課	本庁	産業部林業振興課		課長名	小林 和重
	施設	産業部林業振興課		課長名	小林 和重
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。			
主な利用者		一般市民			
運営形態		指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	54.65	土地情報	土地面積	9,719.00
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	9,452.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1990/3/15			
	経過年数(主要建物)	34		うち借地面積	267.00
		代表地目(現況地目)		山林	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		16,740	—	16,740	
財源	国・県	6,000	—	6,000	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	10,740	—	10,740	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	10	10	10
	支出計(B)	10	10	10
行政コスト(B－A)		10	10	10
収支前年比		100.00	100.00	100.00
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情 報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
320		0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	05-024	天竜ボート場艇庫	地域		0.2	
	16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域		0.3	
	05-027	天竜林業体育館	地域		0.3	
	25-024	旧月簡易水道	—		0.6	
	14-107	天竜第7分団相津	コミュニティ		0.7	
	04-031	相津マリーナ	地域		0.8	
	05-032	伊砂ボートパーク艇庫	地域		1.4	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-115	施設コード	02515	所管課	本庁	産業部林業振興課			
	施設名	天竜湖畔の森トイレ			施設	産業部林業振興課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。								
		主な業務内容	公衆便所、遊歩道							
		主な利用者	一般市民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			ポート競技者等で幅広い利用がある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			同程度で推移すると考えられる。						
	特記事項			—						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②	—				2023	—	—	—
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	木造のトイレであることから、劣化が進んでいる。								
	対応策	必要に応じて修繕を行う。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	湖畔の公衆トイレは、平成28年度から指定管理者が管理を行っている									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	183	183	183	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

縦軸
利用状況、前年収支比等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

縦軸
前年収支比、市負担額(1㎡あたり等)による評価

利用状況等による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の 区域毎の 方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。					
	利用用途別 分類毎の 方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。					

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

山頂に整備されていた小規模施設は、老朽化が著しく危険であるため平成30年度に解体した。また、伊砂にある公衆トイレは、当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。

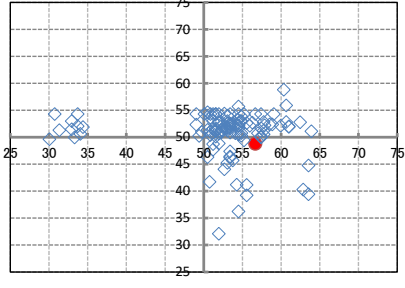
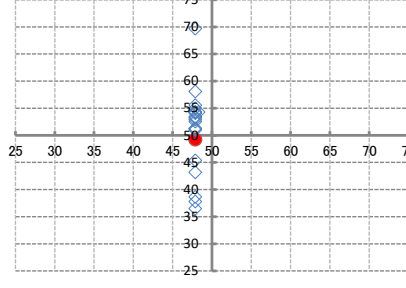
リストNo	23-117	施設コード	01039		
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	山住観光施設水源地				
所在(町名・番地)	天竜区水窪町山住				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	—	課長名	—	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名	佐々木 豊	
設置根拠(法)	—				
条例	—				
設置目的	山住公衆トイレ(仮設トイレ)等へ供給される水の水源地				
主な利用者	—				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	16.24	土地情報	土地面積	219.66
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-			
	建築年月日(主要建物)	2002/4/1			
	経過年数(主要建物)	22			
		代表地目(現況地目)			
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費	—	—	—		
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	523	347	330
	維持補修費（修繕費）	0	437	28
	物件費（光熱水費）	323	434	350
	物件費（借地料）	35	35	35
	支出計（B）	881	1,253	743
行政コスト（B－A）		881	1,253	743
収支前年比		70.31	168.64	115.91
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類						
施設周辺地図情報						

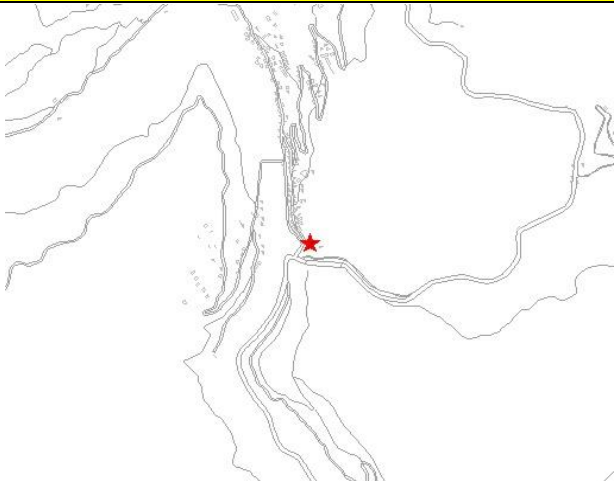
基本情報	リストNo	23-117	施設コード	01039	所管課	本庁	—
	施設名	山住観光施設水源地			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		山住公衆トイレ(仮設トイレ)等へ供給される水の水源地					
		主な業務内容	山住観光施設水源地				
		主な利用者	—				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、当面の需要は確保されている。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	屋外にある木造施設のため、経年劣化による躯体や設備の不具合が発生する可能性がある。水源地から貯水槽まで高低差があり送水ポンプによる揚水を行っているが、その配管で漏水が発生しているため、現在使用を中止している。2台ある送水ポンプは平成30年にともに故障しており、定期的な更新が必要となる。					
	対応策	配管の修繕を速やかに実施し、ポンプの更新含め計画的に維持管理を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	54,249	77,155	45,751	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。								

リストNo		23-118	施設コード	01593	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		西渡バス待合所			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町大井2443-5			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	都市整備部交通政策課		課長名	竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課		課長名	佐々木 豊
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		自主運行バス北遠本線、地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため			
主な利用者		運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	32.40	土地情報	土地面積	39.11
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	39.11
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1992/4/1			
	経過年数(主要建物)	32		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:屎尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	22	24	21
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	22	24	21
行政コスト(B-A)		22	24	21
収支前年比		91.67	114.29	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		80	80	80
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	140	988	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-137	佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.1		
	22-013	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所	生活	0.3		
	03-065	山香ふれあいセンター	生活	0.4		
	13-081	山香団地	地域	0.4		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-118	施設コード	01593	所管課	本庁	都市整備部交通政策課		
	施設名	西渡バス待合所			施設	天竜区・まちづくり推進課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自主運行バス北遠本線、地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため							
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ						
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の減少が予想される						
	特記事項	バス路線を維持するために必要な施設							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
		事業①	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2021	—	—	—	—		
		事業②	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2021	—	—	—	—		
		事業③	2023	—	—	—	—		
2022			—	—	—	—			
2021			—	—	—	—			
事業④		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
		2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。								
対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。								
施設所管課・本庁所管課記入欄	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民活導入	—								

項目		2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
参考指標	行政コスト/面積(円)	679	741	648	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等 による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の 方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努める。							

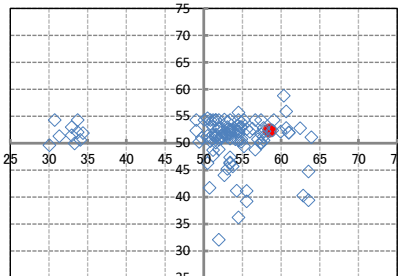
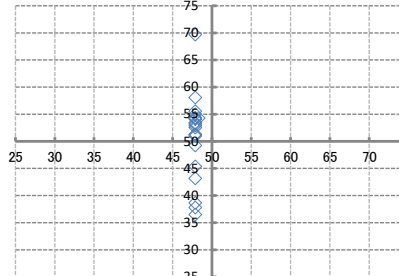
リストNo		23-119	施設コード	01584	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		西川バス待合所			
所在(町名・番地)		天竜区龍山町大嶺283-15			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	都市整備部交通政策課		課長名	竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課		課長名	佐々木 豊
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		自主運行バス北遠本線、地域バス(龍山ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。			
主な利用者		運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	6.62	土地情報	土地面積	207.70
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	207.70
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2008/3/10			
	経過年数(主要建物)	16		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:屎尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	19	18	18
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	19	18	18
行政コスト（B－A）		19	18	18
収支前年比		105.56	100.00	72.00
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		60	60	60
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	622	343	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その 他 の 分 類	01-026	龍山支所	地域		0.1	
	18-074	旧龍山第一小学校	地域		0.1	
	22-010	龍山歯科診療所	生活		0.2	
	14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ		0.5	
	05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等		1.0	
	18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域		1.1	
	05-035	龍山健康増進センター	生活		1.2	
	09-011	龍山保健センター	地域		1.2	
施設周辺地図情報						

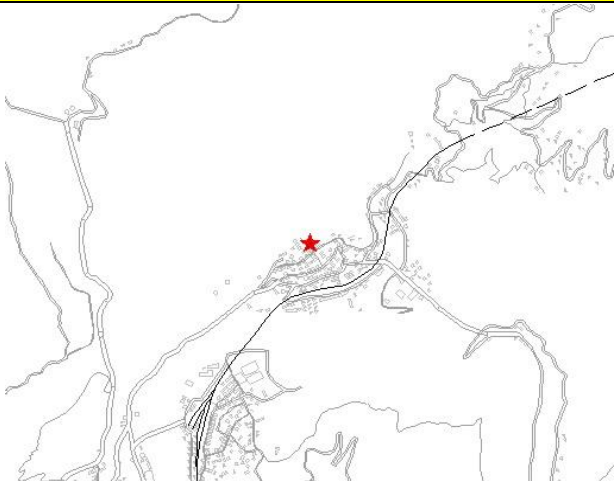
基本情報	リストNo	23-119	施設コード	01584	所管課	本庁	都市整備部交通政策課			
	施設名	西川バス待合所			施設	天竜区・まちづくり推進課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		自主運行バス北遠本線、地域バス(龍山ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。								
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ							
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。							
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の減少が予想される							
	特記事項	バス路線を維持するために必要な施設								
	主な事業	事業①	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
						2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
			事業②				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
			事業③				2023	—	—	—
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業④						2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。								
	対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

項目				2023	2022	2021	項目				2023	2022	2021
参考指標	行政コスト/面積(円)			2,870	2,719	2,719	1人当たりのコスト(円)			—	—	—	
	施設利用率(%)			—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)			—	—	—	
	1日当たり利用者(人)			—	—	—	1定員当たりのコスト(円)			—	—	—	
	図書貸出率(%)			—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)			—	—	—	
	入居率(%)			—	—	—	1戸当たりのコスト(円)			—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)							供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸) 利用状況、前 年収支比等 による評価													
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)						利用状況等による評価(横軸)						
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。													
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。											
	利用用途別分類毎の 方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。											
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	—	—	—		
	当面適切な維持管理に努める。												

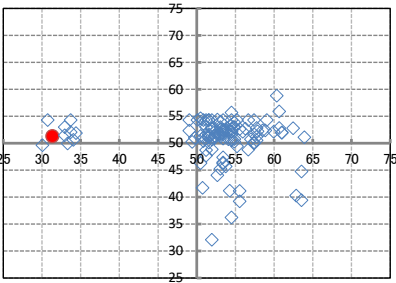
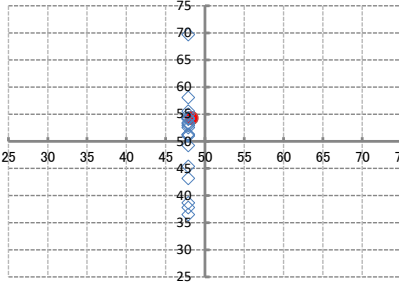
リストNo		23-121	施設コード		04114
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		佐久間精神障害者共同作業所			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町佐久間			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産		その他
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課		課長名	榊原 克人
	施設	健康福祉部天竜福祉事業所・社会福祉課		課長名	芦澤 信之
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		障害者等がこの作業所に通い、地域の実情に応じ、生活活動の機会の提供、社会との交流の促進等を促す。同時に、地域活動支援センターの機能を充実強化を図ると共に、障害者の地域生活支援の促進を図る。			
主な利用者		浜松市に在住する在宅の障害者。小規模授産所に通所していた者。障害者総合支援法制度の対象となる障害者。			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 16:00			
建物情報	総延床面積	201.78	土地情報	土地面積	743.80
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	743.80
	建築年月日(主要建物)	1954/1/1			
	経過年数(主要建物)	70		代表地目(現況地目)	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	0	0
行政コスト（B－A）		0	0	0
収支前年比		—	—	—
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		609	609	609
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	701	854	1,030
	開館日数/年	234	230	231
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	9,393	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	06-016	佐久間図書館	地域	0.2		
	03-105	佐久間支所体育館	地域	0.3		
	03-103	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター	地域	0.5		
	26-024	佐久間浄化センター	—	0.7		
	13-086	半場団地	地域	0.8		
	15-092	佐久間小学校	生活	0.8		
	08-080	佐久間幼稚園	生活	0.9		
	02-007	半場教職員住宅	地域	1.0		
施設周辺地図情報						
						

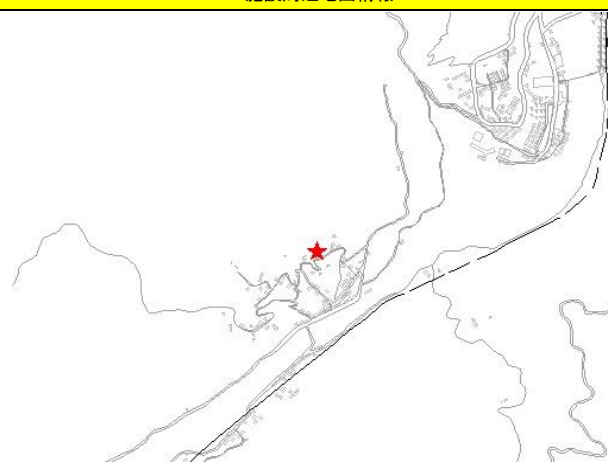
基本情報	リストNo	23-121	施設コード	04114	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課		
	施設名	佐久間精神障害者共同作業所				施設	健康福祉部天竜福祉事業所・社会福祉課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	障害のある人のライフステージに応じた支援の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		障害者等がこの作業所に通い、地域の実情に応じ、生活活動の機会の提供、社会との交流の促進等を促す。同時に、地域活動支援センターの機能を充実強化を図ると共に、障害者の地域生活支援の促進を図る。							
		主な業務内容	生活活動の場の提供する事業及び社会参加促進事業。利用者の能力開発に係る事業等。						
		主な利用者	浜松市に在住する在宅の障害者。小規模授産所に通所していた者。障害者総合支援法制度の対象となる障害者。						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用がある						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の高齢化による、利用者の減少と施設の老朽化						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	事業名:浜松市地域活動支援センターⅢ型事業(浜松市委託事業) ・月開所日数:17日～22日/月 ・参加実人数:13人 ・作業内容:陶器作品作り・缶つぶし・トイレ掃除・爪楊枝入れ作り等		2023	6,318	—	113	
					2022	7,038	—	135	
					2021	8,834	—	155	
		事業②	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築68年の作業所本体と、築21年の付属作業所がある。築68年経過している作業所は老朽化が進み修繕箇所が多々見受けられる。							
	対応策	解体までの間、適正な施設管理を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	○	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	3	4	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸) 利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の区域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	廃止	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
運営法人により、施設の閉鎖が決定し同時に法人が解散するため、令和6年12月をもって廃止する。								

リストNo		23-122	施設コード	02682	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		民放中波ラジオ放送受信施設			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町川合831-1			
利用者の圏域別分類等		小規模等		中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	—		課長名	—
	施設	天竜区・区振興課		課長名	森田 修
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおいて的確な情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。			
主な利用者		電波圏内に受信機を有する市民			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	162.00	土地情報	土地面積	3,905.95
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,905.95
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1998/3/1			
	経過年数(主要建物)	26		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,372	5,249	3,176
	収入計(A)	2,372	5,249	3,176
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	2,474	8,528	3,039
	維持補修費(修繕費)	469	0	792
	物件費(光熱水費)	790	973	794
	物件費(借地料)	277	277	277
	支出計(B)	4,010	9,778	4,902
行政コスト(B-A)		1,638	4,529	1,726
収支前年比		36.17	262.40	144.19
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		1,083	1,083	1,083
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	18,620	11,950	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	無停電電源装置取替工事	936			
	2014	放送機修繕工事(水窪)	864			
	2013	石垣市職員会館ラウンジ及び保健施設管理用放送設備改修工事(大城・金野・堀山)	5,670			
	2012	石垣県職員会館ラウンジ及び保健施設管理用放送設備改修工事・県庁舎内放送設備改修工事(池田町)	10,500			
	2012	無停電電源装置取替工事	753			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-132	佐久間第1分団川合	コミュニティ	0.3		
	25-026	旧佐久間簡易水道	—	0.5		
	15-145	佐久間中学校	生活	1.0		
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	1.1		
	02-017	平沢医師住宅	地域	1.1		
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域	1.2		
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	1.2		
02-012	平沢医療職員等住宅	地域	1.2			
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-122	施設コード	02682	所管課	本庁	—	
	施設名	民放中波ラジオ放送受信施設			施設	天竜区・区振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおいて的確な情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。						
		主な業務内容	民放中波ラジオの放送					
		主な利用者	電波圏内に受信機を有する市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	情報通信技術が向上しており、今後ニーズが変化する可能性がある。						
	特記事項	—						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
							のべ募集人員	参加者数
			事業①	—	2023	—	—	—
—				2022	—	—	—	
—				2021	—	—	—	
事業②			—	2023	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	
事業③			—	2023	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	
事業④			—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—			
	—	2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成10年4月1日から供用開始された施設で、機器の老朽化が懸念されている。						
	対応策	定期的な点検や故障個所の修繕を行い、致命的なダメージを施設が受けにくいよう延命化を図る。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	○	—	情報通信技術が向上しており、代替サービスが発生する可能性がある。		
		統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	10,111	27,957	10,654	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。								

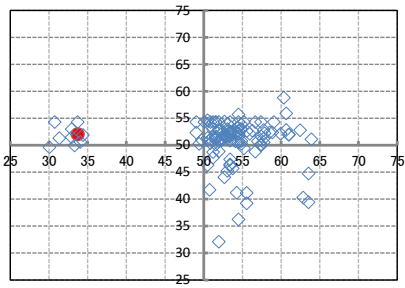
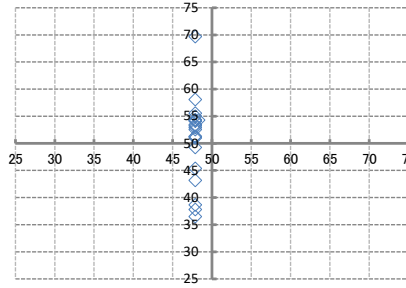
リストNo		23-123	施設コード		04985	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設				
施設名		本坂トンネル資材倉庫・電気室				
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町本坂861				
利用者の圏域別分類等		小規模等			非中山間地域	
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		当該施設は修繕や災害時等に使用する資材等が保管されているため、早急に対応が可能である。電気室は電灯・掲示板等トンネル内の安全を確保するために設置された施設である。				
主な利用者		浜名土木整備事務所職員				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	82.00		土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造			うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1978/3/31				
	経過年数(主要建物)	46			代表地目(現況地目)	
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	178	145	132
	維持補修費(修繕費)	130	117	257
	物件費(光熱水費)	21	25	21
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	329	287	410
行政コスト(B－A)		329	287	410
収支前年比		114.63	70.00	59.33
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		413	413	413
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	5,910	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類						
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-123	施設コード	04985	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
	施設名	本坂トンネル資材倉庫・電気室			施設	土木部浜名土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路河川管理。交通安全対策。防災体制の強化。					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		当該施設は修繕や災害時等に使用する資材等が保管されているため、早急に対応が可能である。電気室は電灯・掲示板等トンネル内の安全を確保するために設置された施設である。					
		主な業務内容	トンネル内の安全管理				
		主な利用者	浜名土木整備事務所職員				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	有料道路から一般道になったことから通行車両は増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	変わらない。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、施設の性質上、排気ガスを原因とした劣化が急速に進行すると推察する。(※建築年度:昭和53年度 県から管理移管:平成19年度)					
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	4,012	3,500	5,000	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ、必要な機能に限定した整備を行う。								

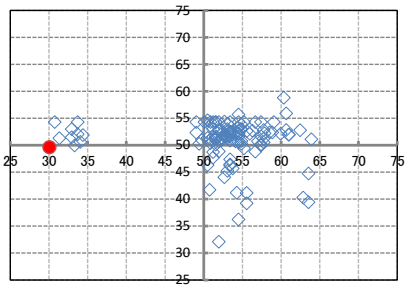
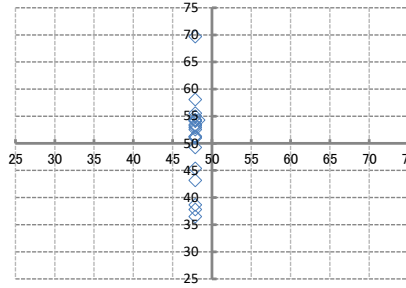
リストNo		23-124	施設コード		04983	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設				
施設名		(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ				
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町大崎305-1				
利用者の圏域別分類等		小規模等		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所			課長名	野末 昇
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され交通安全の一助となっている				
主な利用者		観光客等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	22.00		土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(15値)(主要建物)	—				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1968/3/31				
	経過年数(主要建物)	56				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	722	701	690
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	132	164	144
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	854	865	834
行政コスト（B－A）		854	865	834
収支前年比		98.73	103.72	100.97
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	05-016	三ヶ日B&G海洋センター	地域		0.7	
	08-060	大崎幼稚園	生活		1.0	
	08-022	都筑保育園	生活		1.8	
	07-056	三ヶ日東放課後児童会	生活		1.8	
	15-061	三ヶ日東小学校	生活		1.9	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	23-124	施設コード	04983	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所		
	施設名	(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ			施設	土木部浜名土木整備事務所			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路河川管理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され交通安全の一助となっている							
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			有料道路から一般道になったことから利用者は増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			トイレという性質上、老朽化が進むと利用者が少なくなる。					
	特記事項			—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、施設の性質上、劣化が急速に進行すると推察する							
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	○	近隣に道の駅・コンビニ等ができれば利用者が少なくなる。			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	38,818	39,318	37,909	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。 今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。 全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo		23-125	施設コード	05240	
利用用途別分類(施設分類)		その他施設			
施設名		天竜川駅自由通路			
所在(町名・番地)		中央区天龍川町545-19			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所		課長名	小出 弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所		課長名	小出 弘章
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		橋上駅である、JR天竜川駅の利用者のため、及び当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。			
主な利用者		JR天竜川駅利用者及び歩行者			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	577.23	土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	－		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2018/7/13			
	経過年数(主要建物)	5		代表地目(現況地目)	
用途地域		近隣商業地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



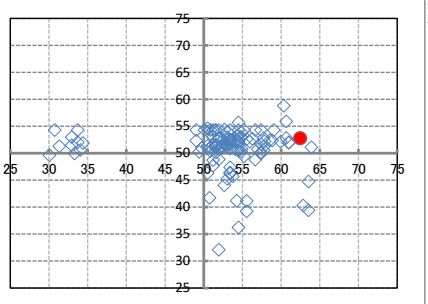
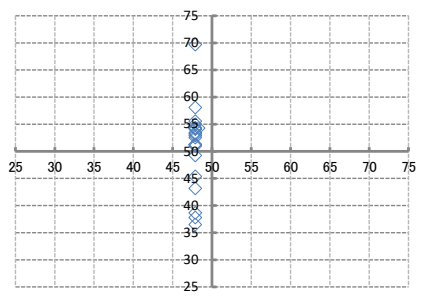
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	442	442	441
	維持補修費(修繕費)	0	0	495
	物件費(光熱水費)	1,648	1,898	1,584
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,090	2,340	2,520
行政コスト(B-A)		2,090	2,340	2,520
収支前年比		89.32	92.86	131.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		32,602	32,602	32,602
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	824,928	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	09-005	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.4
	10-012	ふれあい交流センター青龍	地域	0.4
	14-042	浜松第20分団	コミュニティ	0.6
	14-009	東消防署	地域	0.6
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.9
	15-037	和田小学校	生活	0.9
	15-114	天竜中学校	生活	0.9
	13-047	飯田団地	地域	1.0



基本情報	リストNo	23-125	施設コード	05240	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
	施設名	天竜川駅自由通路			施設	土木部中央土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		橋上駅である、JR天竜川駅の利用者のため、及び当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。					
		主な業務内容	自由通路				
		主な利用者	JR天竜川駅利用者及び歩行者				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成29年9月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。					
	対応策	今後、設備の計画的な更新等が必要になる。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	3,621	4,054	4,366	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。								